牧之原市立相良小学校 校訓 あすをつくる

学校教育目標 自立 共生 創造

本校の伝統として教育活動の基盤となる「心のキャッチボール」

三つの一流 「あいさつ一流:目標 90%」「授業一流:目標 90%」「そうじ一流:目標 90%」 * (R4 数値) (79%) (89%) (88%)



研究主題(経営目標) 「未来(あす)に生きて働く資質・能力の育成」 【 相小コンピテンシー2023 】

片浜小学校の伝統とよさ JRC、学校農園、主体的な学び

国:学習指導要領、中教審答申

市: 牧之原市教育大綱

相良小学校の伝統とよさ 三つの一流、協働的な学び

> 地域・保護者の願い 自尊感情、素直さ、郷土愛、笑顔

指導と研究の2本柱で育成を図る

【学びづくり部】(学問の教育)

実感する算数授業

◎深い学びを実現する学問の教育の充実

- ○見方・考え方を働かせ、資質・能力を育む授業
- ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実
- ○ⅠCT・思考ツール、学校図書館の活用

【授業一流】

研修テーマ

☆子供が自信と誇りを持って創る授業

【特別支援教育部】

<u>にじいろに輝く</u>

- 相小の実現
- ○個別最適な学び ○相小版UDの浸透
- ○交流学習の充実

知の総合化 カリキュラム・マネジメント

思考ツール・ICT活用

○あすの元気を前借 りしないT・Tマネ ジメント

「分かった」「できた」を

(働き方改革の推進)

- ・会議の精選と充実
- 放課後の時間の確保
- 勤務時間管理(タイムカード)
- 〇望ましい同僚性の 醸成と不祥事根絶

生徒指導が機能する授業研究の推進 〇自尊感情と意欲を生み出す教師のかかわり 〇「心のキャッチボール」による学級経営

【事務部】

子供の豊かな育ちを実現する学校事務

○「つかさどる」事務職員としての参画 ○共同学校事務室による教員支援

【輝きづくり部】(心と生活の教育)

◎心を開き、心の成長を促す生徒指導の充実

- ○児童理解を基盤に3機能が充実する生徒指導 と特別支援教育 ○心に響く道徳教育の推進
- ○SST・人間関係づくりプログラムの実践
- ○命を守り育む教育(健康・安全・食)の充実 【あいさつ一流】

☆地域への元気配達人としての成長を促す実践

◎豊かな子供文化を創る生活の教育の充実

- ○子供の自治による問題発見・解決能力の育成
- ○他者と協働的・創造的に創る児童会活動
- ○話し合い活動の向上 ○起郷家教育の推進

【そうじ一流】

☆JRCの精神で、勤労・奉仕を広げる活動

- 〇社会に開かれた教育課程の実現 地域とともにあるコミュニティ・スク
- ールの実現に向けた持続可能な仕組みづ くのと活用
- ・学校運営協議会を核にした地域、保護者 (PTA)、行政と学校が協働するシステムの 構築と活用

牧之原市:次代を切り拓く力の育成

〇学びと育ちをつなぐ事業 (小中連携・一貫) 〇相良中学校区小中「つなぐ」

○起郷家教育の推進 ○9年間のカリキュラムづくり

【組織マネジメントの浸透】仮説の検証と速やかな改善スパイラル

第1ステージ 『根をはる』



第2ステージ。『葉をしげらす』



第3ステージ 『花をさかせる』



第4ステージ 『実をつける』

前後期4ステージ制の効果を高める PDCA=ルーブリックに基づいた自己評価と学校関係者評価